

実務経験のある教員等による授業科目の一覧【健康医療科学部作業療法学科】

	科目コード (ナンバリング)	科目名	担当教員	単位数	授業科目に関連した 実務経験の内容	実務経験を活かした実践的な授業内容 (詳細はシラバスを参照)	備考
1	ASE246	身体機能評価学演習 I	佐藤真一	1	病院のリハビリテーション部 (25年)	学生は、2人1組ペアとなり教員によるデモンストレーションと体験的演習を行い、関節可動域と徒手筋力検査の評価技術の実践能力を修得する	
2	ASE449	精神機能評価学演習	春山佳代	1	医療法人実風会 新生病院 (6年)	学生間で評価者と模擬患者役に分かれ、模擬面接から評価方法を確実に修得し、精神機能の評価手段を学ぶ	未開講
3	ASE450	発達機能評価学演習	北山 淳	1	医療法人新淡路病院 (7年) 洲本市立鮎原診療所 (2年) 医療法人社団津名病院 (1年)	人間発達の知識を背景に、人の発達の原則や身体・精神・認知、心理社会的発達の過程や関連性を学ぶことから、発達障害や定型発達から逸脱するリスクを理解する。	未開講
4	AST364	義肢装具学演習	佐藤真一	1	病院のリハビリテーション部 (25年)	切断者が使用する義肢（義足・義手）、そして身体障害者が使用する装具一般に関する知識を学ぶ。取り扱いの容易な熱可塑性プラスチック材料を用いた装具の製作実習を行い、基本的な製作技術を修得する。	未開講
5	AST366	スプリント製作演習	佐藤真一	1	病院のリハビリテーション部 (25年)	スプリント作製のための基本トレース、基線・基点と型紙、型紙の修正、材料の裁断と加熱、成型と仮仕上げ、仮装着、仕上げといった一連の過程を学び、その要点を修得する。	未開講
6	ASC472	地域作業療法学演習	北山 淳	1	医療法人新淡路病院 (7年) 洲本市立鮎原診療所 (2年) 医療法人社団津名病院 (1年)	実際に地域へ出て、児童館、学校、高齢者施設、地域のサロンなど周囲に存在している人が集まる場所で地域住民と交流する。学生はグループ課題を持ち、その中で経験したことを学内で発表して、討論する。	未開講
7	ASE551	臨床推論演習	慶徳民夫・春山佳代・佐々木充直・佐野博一	1	全員作業療法士の資格を持ち、病院などで、作業療法業務に携わっている	学生同士の小グループ（模擬患者役、作業療法士役、内容確認役）に分かれ、臨床上必要な知識・技術・態度について学び、各自に対し客観的臨床能力試験を実施する	未開講
8	AST553	生活と作業療法学演習	佐野博一	1	かしま病院、福島県福祉事業協会 のびっこらんど、福島県福祉事業協会 東洋学園成人部、社会福祉法人愛正会 水方苑	対象者の生活行為遂行を評価し支援するため、学内にある福祉機器や用具を用いて、人的環境、物的環境を評価、整備、調整する方法を学修する。また、模擬事例を用いて、作業療法の実践場面における生活行為を支援する演習を行う。	未開講

実務経験のある教員等による授業科目の一覧【健康医療科学部作業療法学科】

	科目コード (ナンバリング)	科目名	担当教員	単位数	授業科目に関連した 実務経験の内容	実務経験を活かした実践的な授業内容 (詳細はシラバスを参照)	備考
9	AST556	身体機能作業療法学演習	佐藤真一	1	病院のリハビリテーション部 (25年)	身体障害領域で主な対象となる各疾患の症例検討を通して、作業療法の評価から治療計画立案、介入までの流れを演習する	未開講
10	AST559	精神機能作業療法学演習	春山佳代	1	医療法人実風会 新生病院 (6年)	精神疾患における疾患別、実施形態別の作業療法の実際について、模擬患者を設定した演習により学修する	未開講
11	AST561	老年期作業療法学演習	佐藤真一	1	病院のリハビリテーション部 (25年)	先駆的に取り組んでいる自治体や施設の事例を文献レビューからクリティークをして、高齢者に対する作業療法の理論的組み立て法について学ぶ。同時に、高齢者の健康と社会参加へ向けた取り組み法のモデルを企画・立案できる技術を演習する。	未開講
12	AST563	発達と作業療法学演習	北山 淳	1	医療法人新淡路病院 (7年) 洲本市立鮎原診療所 (2年) 医療法人社団津名病院 (1年)	発達障害領域における作業療法の先駆的实践やトピックスを取り上げ、より専門的な発達障害に対する作業療法の治療理論や治療技術を学ぶ。さらに、遊びの要素を効果的に取り入れる方法や複数の感覚刺激を加える手法などを実際に行い、それによる影響や効果を導き出す技術を修得する。	未開講
13	ASC575	就労支援と作業療法演習	佐々木充直	1	指定障害福祉サービス事業者 「特定非営利活動法人かたつむり」 (9年)	各種職業適性検査器具や職業興味テストなどを用いて、ひとが有する知的能力、身体的能力、職種興味を評価する技術を修得する。また、職種分析能力を高め、ひとが有する能力と職業適正をアセスメントできる能力を身につける。	未開講
合計単位数				13			
設置基準上の標準単位数				124			

※ 実務経験のある教員については、シラバスの担当教員に○を付している。